



IoT推進委員会 平成30年度 全体会合

IA *japan*

一般財団法人 インターネット協会

IoT推進委員会
IoT人材育成WG
座長 小野 好之

1. 報告事項平成29年度 活動報告
2. 報告事項平成30年度 事業予定
3. その他報告事項

• IoT人材育成WG

- 本年度より新たに新設されたIoT推進委員会としては初めての産学連携のWG。企業から7社*、教育機関から4団体**の参加を得て、5月より月一回の頻度で定例会を開催中。
 - * 富士ゼロックス、NTTコミュニケーションズ、東芝デジタルソリューションズ、かもめエンジニアリング、内田洋行、富士通(ネットワークソリューションズ)、カサレアル
 - ** 昭和女子大学、GLOCOM、職業能力開発総合大学校、東京工科大学
- 全産業分野において、IoTを推進できる人材の絶対数が不足している現状がある。IoT/AIを使って新しいビジネスを創造できる文理融合人材の育成を狙いとして、文系学生向けのカリキュラムの作成を目標に設定した。
- IoT人材の育成における課題とその要因を、学生、教育する側、教育コンテンツの3つの観点から整理。それに対応したシラバス案を検討中。
- ここまでの議論を踏まえ、仮説の検証を目的として、昭和女子大学の学生を対象に実習形式のトライアル授業を計画。

• IoT人材育成WG

- 昭和女子大学の学生を対象にメンバー企業（富士通ネットワークソリューションズ、東芝デジタルソリューションズ）の協力によるワークショップ形式トライアル授業の実施とその考察。
- 次々年度に昭和女子大学に開設予定のICTイノベーション専門コースのカリキュラムの作成。
- IoT人材開発における課題とその原因、対策案としての教育のあるべき姿に関する報告書の作成。
- IoT人材育成に取り組んでいる他団体（JEITA、MCPC、JASAなど）との情報交換と連携活動の検討。

3. その他報告事項

